

1月の予定

1	金	元旦、いのちと人権の日
2	土	
3	日	
4	月	冬季休業日
5	火	冬季休業日
6	水	冬季休業日
7	木	始業式、職員会議、定時退勤日
8	金	給食開始、スクールカウンセラー来校、南小クラブ（15日まで）
9	土	
10	日	
11	月	成人の日
12	火	登校指導、校内安全点検日、放課後子ども広場
13	水	委員会活動⑥、中町南小子どもを見守る会定例会
14	木	定時退勤日、1年生がんばりタイム
15	金	放課後子ども広場
16	土	第34回北播小学生駅伝カーニバル
17	日	
18	月	朝会、防災学習、避難訓練
19	火	校内研究授業（3雪）
20	水	
21	木	定時退勤日、2年生がんばりタイム
22	金	大掃除、放課後子ども広場
23	土	オープンスクール
24	日	
25	月	振替休業日
26	火	いきいき献立、下校指導、放課後こども広場
27	水	職員会議
28	木	定時退勤日、1年生がんばりタイム
29	金	いじめ防止対策委員会、放課後子ども広場
30	土	
31	日	

《播州柏の飼育について(お礼)》

楓っ子11月号やたかテレビの文字放送で、播州柏の飼育についてお知らせしたところ、2名の方から申し出があり、雄2羽、雌5羽の計7羽をお譲りしました。ご協力、ありがとうございました。他にも播州柏の飼育に興味のある方がございましたら、お手数ですが学校まで連絡をお願いいたします。



○お礼とお知らせ

《個別懇談、ありがとうございました》

12月9日（水）～11日（金）の「個別懇談」の実施に際し、保護者の皆さまには、お忙しい中ご都合をつけていただき誠にありがとうございました。

限られた時間の中ではありますが、担任と保護者の皆様とがお子さんの学習面や生活面を中心に直接、話げできましたことは大変有意義でした。

今後も、学校とご家庭が共通理解のもとに、子どもたちの地道な学びや健やかな成長に携わっていくことが子どもたちの落ち着いた学校生活につながっていくことと思います。この懇談が、3学期に向けてさらにステップアップするための契機になれば幸いです。



《南小駅伝クラブ、活動開始！！》

12月14日（月）から、南小駅伝クラブの練習が始まりました。毎朝、午前7時半～8時まで、1月16日（土）にある「北播小学生駅伝カーニバル」に向けて長距離走の練習をしています。みんなが集まると準備体操に続き、ウォーミングアップの鬼ごっこを始めます。体が温まるといよいよインターバル走の練習です。練習に取り組む姿勢はまさに真剣そのもの。大会に向けて十分に力を養い、当日はその成果が存分に発揮できるよう頑張っています。



《お花、いつもありがとうございます》

学校にお越しになられた方がいつも褒めてくださるのが、この学校の玄関に飾られた花です。「いつもきれいにされていますね。」「花があるだけで、気持ちが明るくなります」など、たくさんの言葉を頂戴しています。実はこの学校の玄関に飾ってある花は、校区の細田書店のご主人がご好意で、毎週、飾ってくださっているものです。この花を見る度に、この南小が地域の方に支えていただいていることを大変嬉しく、何より心強く思います。

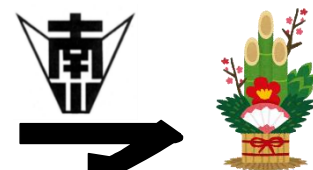
細田さん、いつも美しい花をありがとうございます。



児童会スローガン「勇気・えがお・一致団結～262人の仲間たち～」

学校だより
かえで

楓っ子



令和2年度 冬休み号
多可町立中町南小学校
令和2年12月24日（木）発行
<https://www.town.taka.lg.jp/minamisho/>
電話32-0011

冬休みを迎えるにあたって・・・

学校長 神崎進吾



今年も残すところあとわずかとなりました。この一年を振り返る「今年の漢字」には「密（みつ）」が、また、「新語・流行語大賞」には「3密（三つの密）」が選ばれるなど、春先から新型コロナウイルスの影響の大きい一年となりました。

学校もコロナ対策を考えながらこれまで経験したことがない対応を迫られ、新しい形を模索しながらの一年となりました。そんな中ではありましたが、2学期は、1学期に実施することができなかった自然学校をはじめ、修学旅行に運動会、校外学習など、感染症対策をする中でたく

さんの行事を実施することができました。そして、これらの行事を通して、子どもたち一人一人の成長を図ることができました。これもひとえに皆様にご理解とご支援をいただいたお陰と感謝しております。ありがとうございました。

12月に入り、さらに感染者が増加傾向にあり、第3波の到来と言われています。子どもたちも手洗い・消毒、マスク着用を励行しています。保護者の皆様には、まだまだ感染防止のために引き続きご協力いただかなければなりません、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

さて、いよいよ子どもたちは冬休みを迎えます。今年は夏休みも短く、2学期は1学期にできなかった学校行事も加わる等、子どもたちは6月からずっと頑張ってきました。頑張ってきた子どもたちには、この冬休みぐらいいは少しゆっくりさせてやりたい、というのが正直なところです。

冬休みは春休みや夏休みと違い、ある意味特別な休みです。それは、大人も年末年始に休みがあり、家族みんながそろう休みということ（お仕事の都合で難しいご家庭もあると思いますが・・・）。冬休みは決して長い休みではありませんが、日本の伝統文化を感じ取るための休みでもあり、家族とともに過ごせる大事な時間です。家族そろって越年の準備をして、新年を祝い、楽しく過ごすことができれば幸せなことだと思います。今年度はコロナ禍の下での冬休みになりますが、不要の外出を控える等、健康・安全には十分に気を付けて、正月行事の楽しみを生かしながら、生活のリズムを作ってほしいと思います。それでは、どうぞ良い年をお迎えください。

2学期「あいさつ名人」の認定がありました

2学期の「あいさつ名人」を認定しました。いつも良いあいさつをしていると思う子を、児童、教職員で投票し、下記の通り決定しました。これからもあいさつ名人としての活躍を期待しています。

2年生	さん	3年生	さん	3年生	さん
5年生	さん	6年生	さん		

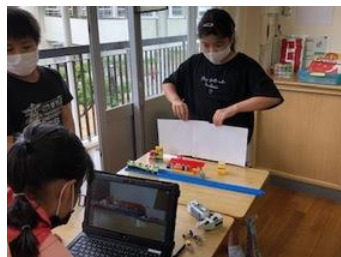
3学期は、新たにこの「あいさつ名人」の取組のリニューアルを計画しています。ご家族、地域の皆様とともに、あいさつの輪が広がることを願っています。

《特集～GIGAスクール～》

保護者の皆様の中には「GIGAスクール」という言葉を耳にされた方も多いかと思います。現在、文部科学省では「GIGAスクール構想」の実現に向けて急ピッチで施策を行っています。「GIGAスクール」の『GIGA』は「Global and Innovation Gateway for All」（全ての人にグローバルで革新的な入口を）の略です。一言でいうと、GIGAスクール構想とは、『子どもたちへ1人1台の端末を貸与し、高速で大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多彩な子どもたちの資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する計画』のことです。



すでに日常の社会では、様々な場面でICTが利活用され、ICTを基盤とした先端技術の導入により、society5.0という新たな社会を迎えようとしています。これからの社会を生きていく子どもたちにとって、ICTの利活用は当たり前のものとなりつつあります。そこで、変化の激しい社会を生きる子どもたちに対して、ICTを活用した新しい教育を提供していく必要があります。そのため、1人1台の端末（PCやタブレット）が常時使えるように学校に配備するとともに、利用環境を整えて、日常的に授業に活用していくことが求められているのです。この動きは、すでに以前から世界的な潮流でした。近隣諸国でいうならばシンガポールや韓国などでは、随分以前から現実のものとなっています。



幸いなことに、本校では一昨年度から二年間、ICT支援教員の配置をいただき、コンピュータ室に整備されているタブレットパソコンを活用し、プログラミング教育に取り組んできました。また、授業でも、体育でタブレットを使い各児童の動きを撮影して確認する、英語の授業で互いの自己紹介映像を制作する等、日常的にタブレットの活用を行ってきています。さらに、このコロナ禍の中、ZOOMを活用した朝会、児童会や6年生のPR映像放映、ZOOMを活用した校長会等のオンライン会議、家庭への授業のライブ配信等、これらICTの活用を積極的に進めてきました。

こうした中、多可町においても、ついに児童1人につき1台のタブレットパソコンが貸与されることになり、1月にはタブレットの配備が完了する予定です。また、本年度末には、学校の高速大容量ネットワーク環境の整備も完了し、本格的にGIGAスクール構想に基づくICT環境が整います。鉛筆やノートのように、タブレットを使って学習する時代がいよいよ始まるのです。

それでは、「1人1台端末」のICT環境を学校に整備することにより、どのようなことが授業等の学習活動の中で実現できるのでしょうか。

例えば、教員は、端末を介して子どもたち1人1人の反応を把握し、それを踏まえて双方向型の一斉授業をすることが可能となります。また、1人1人の理解度を判断し、個々の理解度を助ける最適な出題により学びを支援する人工知能を用いたドリル教材などを利用すると、子どもたちの理解度や特性に合わせた個別学習が可能となり、その学習履歴を蓄積することで、その履歴をもとに、教員が適切な学習支援を行うことも可能となります。

さらに、知識や事象を様々な切り口でとらえ、整理していく思考のプロセスを支援するアプリを活用して、子どもたちが考えをまとめたり、その各自の考えをリアルタイムに共有し、多様な意見・考えを踏まえた協働的な学習に結び付けることも容易になります。加えて、情報の吟味が必要ですが、国内外を問わず様々な情報を収集することが容易にできたり、遠隔システムにより、国内外とつながり、意見交換や交流をすることも簡単にできるようになります。



このように、今後、学校での学びの姿が大きく変わることが予想されます。現在、本校の教職員もこの新しい学びの実現に向けて研修の真っ最中中です。これからの情報化社会を生きていく子どもたちが、多様に学び、社会で大きく羽ばたくために必要な力を身に付けるよう教職員一同、尽力してまいります。ご家庭でもご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

《11月下旬・12月の教育活動の様子》

☆力走！校内マラソン大会！！

11月27日（金）に校内マラソン大会を行いました。朝からの晴天のもと、たくさんの保護者、ご家族の皆様の見守る中、子どもたちは元気いっぱいコースを力走しました。

		1位	2位	3位
1年	男子	4分58秒	5分00秒	5分23秒
	女子	5分02秒	5分05秒	5分13秒
2年	男子	4分39秒	4分53秒	4分58秒
	女子	4分53秒	4分59秒	5分01秒
3年	男子	5分32秒	5分38秒	5分44秒
	女子	6分10秒	6分20秒	6分21秒
4年	男子	5分35秒	5分40秒	5分45秒
	女子	5分50秒	5分59秒	6分10秒
5年	男子	8分11秒	8分56秒	9分15秒
	女子	8分57秒	9分39秒	9分41秒
6年	男子	8分07秒	8分23秒	8分24秒
	女子	8分52秒	8分56秒	9分13秒



☆元気いっぱい かえで学級学習発表会

11月22日（日）に、中児童館で「かえで学級」の学習発表会を行いました。例年であれば、地域の皆さんにもお越しいただいての発表会ですが、今年は保護者の前で学習の成果を発表しました。低学年は「大きなかぶ」の劇を元

気な声と歌声で発表しました。みんなで力をあわせてかぶを抜くシーンはとても愉快でした。高学年は、自分たちでオリジナル劇『あ～そば』のその後～みんなで力を合わせて～の台本づくりに挑戦しました。本番ではそれぞれの役を見事に演じきり、大きな拍手をいただきました。



☆町独自の学力テスト(標準学力調査)

12月8日(火)、1～6年生までの全児童が町独自の学力テスト（標準学力調査、国語・算数）に取り組みました。冊子形式の問題や長文問題、応用問題に不慣れな子どもたちにとっては、少し苦勞する姿も見られましたが、どの児童も、最後まであきらめずに集中して取り組むことができました。テストの結果をもとに児童の課題を明らかにし、今後の指導に活かしてまいります。

